

学年通信第7号の訂正  
3年皆勤数3Bは21人(+2)、3  
Cは12人(-22)に訂正します。  
(合計66人は変わりません。)

# 親に感謝

卒業まであと20日  
今の自分にできること

## 「私は忘れない」 田口久人

私は忘れません、誰より早く起きてご飯を作ってくれたこと  
私は忘れません、いつも帰ると笑顔で「おかえり」と言ってくれたこと  
私は忘れません、どんなに帰りが遅くてもずっと待ってくれたこと  
私は忘れません、嫌いと言って残したおかずを食べていたこと  
私は忘れません、どんなに汚してもきれいな服を用意してくれたこと  
私は忘れません、自転車の後ろに乗せて病院へ連れて行ってくれたこと  
私は忘れません、自分のことのように熱心に看病してくれたこと  
私は忘れません、季節が変わる度に心配してメールをくれたこと  
私は忘れません、本当につらいときに愚痴を聞いてくれたこと  
私は忘れません、自分がうれしいときに一緒に喜んでくれたこと  
今さらだけどごめんなさい  
友達の前で恥ずかしくて当たってしまったこと  
理由もなく冷たいことを言ったこと  
そっけない態度をとったこと  
わがまま言って泣かせてしまったこと  
それでもあなたはいつも私を心配して  
いつも見守ってくれて、いつも私の味方でした  
自分らしくいられるのはあなたのおかげです  
何百回「ありがとう」を言っても伝えきれません  
あなたと共に過ごすことができたことが幸せでした  
私は忘れません、あなたと一緒に過ごした日々を



### 速 報

<進路関係> 就職内定者 1名増加  
岡山大学経済学部夜間主 1名合格  
<検定関係>  
全商英検1級(12月)に3年生2名が合格!  
従って、技術顕彰表彰候補者は22名。  
全商3種目以上20名。12/28現在



### 3年主任より

3月1日に渡される卒業証書。あなた達が3年間玉島商業高校に通い学んだ努力の結晶です。しかし、ここに辿り着くには支えてくれた親の存在も忘れてはいけません。例えば、お弁当を毎日欠かさず作ってくれたり、ドロドロに汚れたユニフォームをきれいに洗ってくれたり、あなた達のために全力を尽くしてくれたことでしょうか。親というのは、子どものために努力を惜しまないものだと思います。担任の先生から渡され卒業証書は、その後、あなたたちの手で「ありがとう。」の言葉を添えた感謝状として渡してあげましょう。きっと最高の親孝行の一つになると思います。ただし、その価値のある卒業証書を受け取るためには、1月下旬最後の卒業考査で結果を出さなければなりません。最後まで気を抜かず、みんな笑顔で卒業式を迎えられるよう頑張りましょう。

## 親孝行 したいときには 親はなし ～親孝行は今のうちに～

類似することわざに「石に布団は着せられず」もあります。ここでいう石は墓石のことで、墓石に布団掛けてあげても甲斐がないということです。どちらも自分が年老いて親の気持ちが分かるようになり大切にしようと思っても、もうこの世にいないことが多い、それが常だということ。換言すると、親が健在なうちに親孝行はすべきだという戒めの言葉です。まもなく高校を卒業するあなた達には、就職して給与をもらうようになる人、進学して親元を離れ一人暮らしをするようになる人など、それぞれ新しい環境が待ち受けていることと思います。その中でできる親孝行を考えてみてはどうでしょうか。ちなみに私が考える親孝行としては、

1. 初任給で親孝行をする
2. 親と一緒に食事する機会などを設けて団欒する(聴き話す)
3. 家の手伝いをする
4. 時々連絡して気遣う
5. お盆と年末年始の里帰り



などが考えられます。そろそろ考えられる年齢であることと、時間と機会は限りがあります。交通事故や健康に留意して、親より早く死なないことが最高の親孝行の一つだということも忘れないようにしましょう。

### 2月・3月の学校行事

1	月		16	火	
2	火		17	水	
3	水	3年登校日①	18	木	
4	木		19	金	3年登校日②, 服装頭髪検査
5	金		20	土	
6	土		21	日	
7	日	商業経済検定	22	月	3年登校日③(該当者)
8	月	午後登校禁止	23	火	天皇誕生日
9	火	※臨時休業日	24	水	
10	水	※臨時休業日	25	木	
11	木	建国記念の日、※生徒登校禁止	26	金	表彰・同窓会入会式・礼法指導
12	金	学校からの連絡がとれるようにしておく	27	土	→ 全員登校(8:40~)
13	土		28	日	日商簿記検定
14	日	日商珠算能力検定	3/1	月	卒業式
15	月				

## 感謝・・・あなたが幸せでいること



人は一人では生きていけません。その中でも一番の支えとなってくれる存在が親です。支えてくれた人には、感謝の気持ちを忘れてはいけません。では、その気持ちを親にどのように伝えたらよいのでしょうか。私は、普段とは違う特別なことすることばかりが親孝行ではないと思います。あなたが自立して、幸せであり、地に足のついた堅実な生活をおくること、そして、それを親が実感できることこそが親孝行かも知れませんね。また、親に対して誇れる自分であることを、心がけてみてはどうでしょうか。親は、よく「あなたが幸せならばそれでよい。」といったことを口にします。親への感謝の気持ちをどのように表すのか。卒業してからも、このことを心に留めておいてもらえたら、嬉しく思います。